



紅葉ドライブ気ままに1人旅 ~歌いながらね、どこまでも進むだけ~

今回の旅の目的。それはドライブです。

どこまでも走りましょう!をモットーに、那須を飛び出しました。

磐梯山ゴールドライン入り口。ドライブコースです。

ここは紅葉で有名な場所でもあるので楽しみです。

遠出のドライブの魅力は、やはりいつもと違う世界に足を踏み入れること。

その土地の景色を見たり、道中どこかに立ち寄りてみるのも良いですね。

行き当たりばったりでもかまいません。歌でも歌いながら、

ただ進むのが楽しい。そんな旅です。

途中、福島県最大の湖も発見いたしました。猪苗代湖です。さすが大きい!

普段見慣れない湖という存在。感動です。

ふと見ると、隣には東京ナンバーの車から降りた人が同じように感動中で、

沸々と親近感がわきました。

この一瞬を、カメラにおさめることも忘れずに。

ドライブは進みます。

印象的だったのは終盤に立ち寄った吾妻小富士。

吾妻小富士は標高1707メートルの成層火山です。

近くの駐車場を降りると、つっぺまで続く階段を発見。

ゴールは見えずが、

登るには少し気合いが必要です。

しかし、来たからにはどうしても登りたい!

登り切るまで見えないその先を見た!!!

ということで、進みました。

そして...

10分くらい登ったでしょうか。

ついでにっぺんです。

「!!!」

この日一番の驚きはこの瞬間でした。

登り切ったら、その先は山の向こう側ではなく

山の中心でした。ぐるっと火口の周りを歩けるようです。



磐梯吾妻スカイライン

11. 紅葉時期の国見台。



9. いよいよスカイラインに入ります。平均標高1350mを走る山岳ドライブ。
10. 国見台。晴れていれば会津盆地が見渡せ、夕日がきれいらしい。曇り空で残念。
11. 浄土平に到着。後ろに吾妻小富士への道が見えます。
12. 一切経山(1948m)は、那須岳と同じく今もお噴煙があがっています。
13. 吾妻小富士に登ってみましょう。10分くらいです。がんばれ~。
14. 頂上到着。直径約400mの火口に落ちそうになってびっくり。
15. まだまだ道は続く。どこまでいこうかなあ。

磐梯山ゴールドライン



1. 3ラインを走破します(無料開放中)まずはゴールドラインから。
2. 上り坂の途中、ススキと磐梯山。雲がといてくれるといいのに。
3. 雄大な猪苗代湖を見下ろします。

4. やっと磐梯山の頂上が見えたので一枚。

私の立つ場所は、スタート地点であり、ゴール地点でした。

見渡す限り初めての光景。

小富士の意味がここにきてわかりました。

通る道だけを決めた今回の旅。

また行きたいと思うたくさんの出会いがありました。

季節が変わればまた景色も変わることでしょう。

圧巻の紅葉をぜひご覧ください。

磐梯吾妻レークライン



5. レークラインに入り、真磐梯を走ります。
6. 松原湖。冬は全面凍結してわかさぎ釣りが楽しめるそう。
7. 五色沼。いくつかの沼があって、水面の色がそれぞれ違い神秘的。
8. 五色沼の紅葉時期。これは年の10月20日の写真。

つながるひろがるアート展 Nasu 2012

つながるひろがるアート展Nasuは、
特異な才能を発揮し、制作活動を続ける障害を持つ作家達に、
新たな発表の場を提供するものです。
那須の宿泊、レジャー施設など8か所が会場となり、活動をサポートしています。
山水閣は初年度の企画段階より参加、
今年で4年目を迎え、県内外から注目されるイベントとなりました。
今年11月3日~23日で開催します。ぜひご覧くださいませ。



編集後記

今回も盛りだくさんの秋号でした。
那須では今年の7月に那須高原展望台
「恋人の聖地」がリニューアルオープンいたしました。
カップルのみならず、ご家族、ご友人同士、
たくさんの方がいらしゃいます。
展望台から見下ろす絶景だけでなく、
後ろにそびえたつ那須連山の絶景もおすすです。
紅葉の季節にぜひお出かけ下さい。



那須高原の宿
SANSUIKAKU



那須高原の宿 山水閣
www.sansuikaku.com



那須別荘 回
www.bettei-kai.jp



ウェディング TheOne
www.nasu-theone.com

発行 山水閣だより編集部

〒325-0301 栃木県那須郡那須町湯本206
TEL 0287-76-3180 FAX 0287-76-3080
http://www.sansuikaku.com

